

令和3年度 第1回 校内研究会【4年】事後研究会 議事録(6/24)

1. 挨拶 学校長より【略】

2. 授業者より

- ・研究目標を意識するため、課題・めあてを工夫した。今回は「比べよう」とすることで、課題発見を意識した。ペアトークのあとの全体交流では、福祉について学んできたことを構造化することを意識した。「思いやり」についてもう少し意見を拾いたかった。
- ・総合的な学習の時間の目標である「自己の生き方を考えていくための資質・能力」を育てるために学習のあしあと（板書やワークシート、思考ツールカード、振り返り）をロイロノートで整理していく、それらを活用した「変化カード」で交流することは大変有効であったと考えるが、各課題ごとに「はじめ」の思いを残してから振り返ると、より目標達成に迫れると実感した。どの教科でも「はじめ」「今」「理由」をセットで振り返るようにしていきたい。
- ・ICT教育は今後、子どもにたちに必要不可欠な基礎基本の力となる。積極的に活用していきたい。

3. 研究協議

裏面参照

4. 指導講評 【学校長】

- ・総合的な時間の基本的な考え方として、①学習対象を設定。②学習対象に対し、どのような概念の形成を期待するのかを明示する。③この概念形成をするために、探求のプロセスを5回サイクルにする単元を構成する。④他教科等で身に付けた資質・能力との関連、カリキュラムマネジメントの視点をもつこと。が大切である。
- ・学校で設定した探求課題を解決するためには、学習のプロセスを探究する必要がある。「課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現」の探究のプロセスが発展的に繰り返されていく一連の学習活動を組むことが大事になる。その鍵は、課題設定にある。学習が進むにつれ、課題が高まり、考えがよりよいものになっていく学習を考える。単元のねらいを大きく二つと考え、単元の前半を「考えをつくる」、後半を「考えを練り上げる」とする。このこと基に、次のように単元を構想していくことが大切である。

5. 学校長より【略】

良かった点

側面掲示 子どもたちがロイロを使いこなしていた

交流の仕方をスライド形式で提示していた。
子どもたちが何をすればよいかよくわかり活動できた点
これまでの学習をロイロに括してまとめていたこと
ごちゃごちゃしないスマート、スムーズ

GIGA端末を使った説明の時に、キーワードで説明させたのがよかったです。説ひただけでなくその時の状況に応じた対話が進みました。

めあて・課題 前時まで

改善点

バラソニックやライトはウスのことなどたった一つの項目でやった方がわかりやすかった。

問い合わせの必然性
どうして比べるのか
全体での交流、深め方
はじめていました
にいたった説明は…
①知ったこと
②そこから考えたこと・これからも展望
①で止まる子。②までいた子。
めあてがもう少し具体的なほうがよかったです。
○学習の振り返り「友達と自分の考え方の変化を比べて、今までの学習を振り返ろう」
○「今後の自分の行動」に重点を置く→「友達と自分の考え方の変化を比べ、これから自分にできることを考えよう」

「どうしてでしよう」という間いかけ
→考えようという気持ちが強くなる
→相手の立場になって考えられる
GIGAはツール
基本的な、担任や友達の話を聞くという姿勢が身について、集団としてよかったです。
コミュニケーション力
交流の際、「自分と同じや」という発音がよく聞けたこと。
集中力
相手の話を「〇〇ってことやな」と、かみ砕いたりは言しながら交流していたのがよかったです。
ロイロノートの活用、自分のスライドを見せながら交流できていた。

ペアでの交流→全体の交流。1回は発表できるし、ペア以外の内容も知ることができます。

GIGAはツール
基本的な、担任や友達の話を聞くという姿勢が身について、集団としてよかったです。
子どもたちが、発表する人のまわりに頭と体を向けていた。
発表した人も振り返り記入

板書がわかりやすく、子どもたちの気持ちがどう変化したのかが視覚的に理解しやすかったです。

まとめの中で出てきた趣旨を
①思いやり②知ること③これからで見やすく述べられた。
Aさんの発言
板書を通して思考を深める

考えて発表はどう違うのか。わざわざロイロにしているのか分からなかった。(いろんな頭を使うのでアナログ人間ににはやこしい)

1.学んだことから「自分も頑張りたい」というのは、出できやすかったです、障害をもつ人に對して、これからどうすいかを引き出には、どうすればいいのかな…と思います。

ワークシートのメモ
交流の中で何を深めるのかがわかりにくかった
→めあてとの関連
時間の関係もあると思うのですが、全体交流の際に、「はじめの考えはこうで、こう変わって、理由は…」という流れで説明できるわかりやすかったのかなと思います。

全体交流 板書

メモにどける内容
もう少しこれからこのことを考える時間をとれどもよかったです
見る
読める
黙り入り・行き

ワークシートのメモ
交流の中で何を深めるのかがわかりにくかった
→めあてとの関連
時間の関係もあると思うのですが、全体交流の際に、「はじめの考えはこうで、こう変わって、理由は…」という流れで説明できるわかりやすかったのかなと思います。

質問
問い合わせがどのようにして出てきたのか。
提案
問い合わせの必然性